

使い方ガイド

iPhone アプリとデスクトップアプリ（Mac・Windows）の使い方を、画面の順に説明します。

-
1. はじめに（できること・用意するもの）
 2. iPhone アプリ
 3. デスクトップアプリ（Mac・Windows）
 4. 困ったとき
 5. お問い合わせ



最新版は <https://voice.genshi.ai/guide/> で見られます。
2026年10月27日版 株式会社GENSHI AI

1 はじめに

GENSHI Voice は、診察の会話を文字にするアプリです。録音した会話は、AI が要約や SOAP の形に整えます。

できること

会話をその場で文字にする

話した言葉が、録音しながら画面に出ます。

話している人を分ける

医師と患者さんのように、話す人ごとに色を分けて表示します（Growth 以上のプラン）。

医療の言葉を正しく書く

薬の名前などの専門用語を、AI が正しい書き方に直します。

要約・SOAP を作る

録音した会話から、要約や SOAP 形式の記録を AI が作ります。

電子カルテに入れる

作った文章をコピーして貼り付けます。
iPhone では QR コードでも渡せます。

音声ファイルを文字にする

ほかの機械で録音した音声ファイルも、文字にできます。

アプリごとの違い

	iPhone アプリ	デスクトップアプリ
使う機械	iPhone (iOS 17 以降)	Mac (macOS 11 以降) Windows パソコン (Windows 10・11)
録音して文字にする	○	○
AI で要約・SOAP	○	○
コピーして貼り付け	○	○
QR コードで渡す	○	—
音声ファイルを文字にする	○	○
画面に字幕を出す	—	○

用意するもの

アカウント	メールアドレスとパスワードでログインします。医療機関でまとめて契約している場合は、管理者から届く招待メールで登録します。自分で作る場合は 新規登録のページ から作ります。
ポイント	録音した時間に応じて使います（次の項で説明します）。
機械	iPhone、または Mac・Windows パソコン。マイクが要ります。パソコンにマイクが付いていない場合は、USB などのマイクをつなぎます。
インターネット	録音中も AI で整えるときも、インターネットにつながっている必要があります。

ポイント

- 録音した時間に応じて、ポイントが減ります。1 ポイントは 10 円です。
- 1 時間あたりに使うポイントは、アプリの録音画面に出ます（例：**13 pt/h**）。
- 残りのポイントと、あと何分録音できるかも、アプリに出ます。
- AI で要約や SOAP を作るときも、文章の長さに応じて少しポイントを使います。
- ポイントの追加は、医療機関の管理者が コンソール で行います（4. 困ったとき）。

国内処理（機密モード）

音声と文字を、国内だけで処理するモードです。患者さんの情報を国内だけで扱いたいときに使います。

- Growth・Business・Enterprise のプランで使えます。
- iPhone アプリでは「セキュア処理」、デスクトップアプリでは「機密モード（国内処理）」という名前です。
- オンにすると、1 時間あたりのポイントが少し増えます。
- オンで録った収録は、あとで AI で整えるときも国内で処理します。

2 iPhone アプリ

iPhone で診察の会話を録音して、要約や SOAP を作り、電子カルテに入れるまでの流れです。

2-1. インストールする

- 1 iPhone で **App Store** を開きます。
- 2 「GENSHI Voice」と入れて検索します。
- 3 **入手** を押します。
- 4 ホーム画面に「GenshiVoice」という名前のアイコンが入ります。



App Store のページ

iPhone のカメラで読み取ると開きます。

2-2. ログインする

- 1 アプリを開き、**アカウントでログイン** を押します。
- 2 ログインの画面が開いたら、メールアドレスとパスワードを入れます。
- 3 **ログイン** を押します。
6桁のコードを求められたら、認証アプリに出ている数字を入れます。
- 4 「契約を選択」の画面で、使う契約（医療機関の名前）を押します。

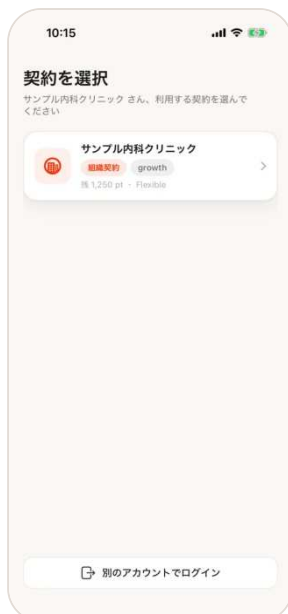
次からはアプリを開くと、この画面から始まります。



はじめの画面



メールアドレスとパスワード
を入れる画面



使う契約を押す

2-3. 録音する

- 1 画面の下 の **収録** を押します。
- 2 オレンジの丸いボタンを押すと、録音が始まります。
はじめて録音するときは、マイクの使用を許可するか聞かれます。
許可 を押します。
- 3 いつもどおりに診察をします。



録音前。上に「医療」「Pro」などの設定と、1時間あたりのポイントが出ます

話した言葉が、その場で文字になります。話している人ごとに「話者 1」「話者 2」と色が分かります。

- 薄い色の行は、聞き取っている途中の文字です。少したつと、AIが直した文字に置き換わります。
- 録音中に画面を消したり、電子カルテなどほかのアプリに切り替えたりしても、録音は続きます。
- 電話がかかってきたときは一時停止し、電話が終わると続きから録音します。



録音中

録音を止める

- 1 赤い四角のボタンを押すと、録音が止まります。
 - 2 「文字起こしを仕上げています」と出たら、数秒待ちます。
 - 3 文字の下に **コピー** **共有** **AIで整形** が出たら終わりです。
- 録音した内容は、自動で「履歴」に入ります。履歴はこのiPhoneの中に保存されます。



止めた後

2-4. AIで整える（要約・SOAP）

- 1 録音を止めた画面で **AIで整形** を押します。
前の録音を整えるときは、下の **履歴** から収録を開きます。
- 2 画面の下の **AIで整形する** を押します。
- 3 整える形を選びます（下の表を参照）。



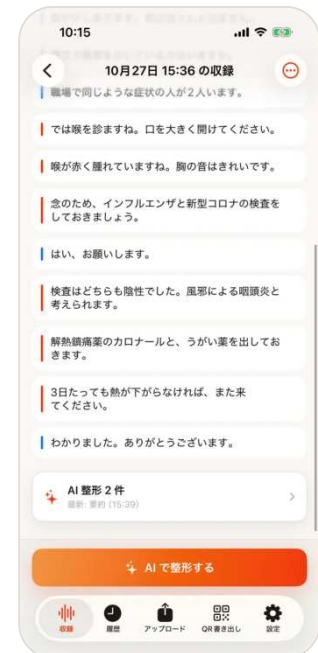
収録の画面。いちばん下に「AIで整形する」

形	できるもの
SOAP 診療録	S（訴え）・O（所見）・A（評価）・P（方針）の4つに分けて書きます。
要約	主訴・経過・所見・方針の順に、箇条書きでまとめます。
処方・指示の抽出	処方、検査、患者さんへの指示、次回の予定だけを抜き出します。
英語に翻訳	会話を英語にします。
患者向け説明メモ	患者さんが持ち帰って読む説明を、やさしい言葉で書きます。



整える形を選ぶ

- 1 「〇〇 を生成中…」と出たら、そのまま待ちます。
短い診察なら数秒、長い録音では1分ほどかかることがあります。
- 2 できあがると、文字起こしのいちばん下に **AI 整形 1 件** が出ます。
- 3 **AI 整形 1 件** を押すと、結果が開きます。



結果は文字起こしの下に入ります

AI が作った文章は、必ず見直してから使ってください

AI は、会話にないことを書かない決まりで動いています。それでも、聞き違いや言い換えが入ることはあります。電子カルテに入れる前に、内容を確認してください。

自分の書き方に合わせた形を作ることもできます。設定の **AI テンプレート** から追加します。

2-5. 電子カルテに入れる

コピーして貼り付ける方法と、QR コードで渡す方法があります。電子カルテがパソコンにあり、QR コードリーダーがつながっている場合は、QR コードが便利です。

コピーして貼り付ける

- 1 AI で整えた結果の画面で、**全文をコピー** を押します。
SOAP は、S・O・A・P それぞれの右上のボタンで 1 項目ずつコピーできます。
- 2 「コピーしました」と出たら、コピーできています。
- 3 電子カルテの入力欄に貼り付けます。
iPhone の画面では、入力欄を長押しして **ペースト** を押します。パソコンの電子カルテに入れるときは、下の QR コードの方法が使えます。



要約と SOAP の結果

QR コードで渡す

QR コードにできるのは、AI で整えた文章です。先に「2-4. AI で整える」を済ませておきます。

- 1 画面の下の **QR書き出し** を押します。
- 2 「渡す内容」で、収録と内容（要約や SOAP など）を選びます。
- 3 パソコンで電子カルテの入力欄をクリックして、文字を入れられる状態にします。
- 4 QR コードリーダーで、iPhone の画面の QR コードを読み取ります。
- 5 QR コードが何枚かあるときは、「1 / 3 枚目」のような番号の順に、1 枚ずつ読み取ります。



QR書き出しの画面

リーダーに合わせる バージョン 1.0.6 以降

QR書き出しの画面の「リーダーに合わせる」で、次の3つを切り替えられます。

- **文字コード**：はじめは「Shift_JIS」です。日本の電子カルテやQRコードリーダーの多くは、Shift_JIS で読み取ります。リーダーが「UTF-8」に設定されている場合は、UTF-8 を選びます。
- **1枚の量**：読み取りにくいときは「少なめ」を選びます。QRコードの点が大きくなり、枚数は増えます。
- **改行**：電子カルテで改行がうまく入らないときは、LF・CR+LF・CR を順に試します。

Shift_JIS で送れない文字（一部の記号など）は、近い文字に置き換えます。置き換えたときは、画面にその文字が出ます。

うまく読めないときは「4. 困ったとき」もご覧ください。

2-6. 履歴を見る

- 1 画面の下 **履歴** を押します。
- 2 見たい収録を押すと、文字起こしとAIで整えた結果が開きます。
- 3 上の検索欄に言葉を入れると、本文やタイトルから探せます。
- 4 上の **AI 整形** を押すと、AIで整えた結果だけが並びます。



履歴

収録を開いて右上の **...** を押すと、本文の直し・コピー・テキストファイルでの書き出しができます。

2-7. 設定（辞書・セキュア処理）

院内の言葉を登録する（カスタム辞書）

薬の名前や医師の名前など、聞き取りにくい言葉を登録しておく、正しい書き方で出やすくなります。辞書は、モデルが「Pro Plus」のときに使われます。

- 1 画面の下 の **設定** を押します。
- 2 **モデル** を押して、**Pro Plus** を選びます。
- 3 **カスタム辞書** を押します。
- 4 **辞書を追加** を押します。
- 5 辞書の名前（例：当院の常用薬）を入れます。
- 6 言葉（例：カロナール）と、読み方のひらがな（例：かろなーる）を入れます。
- 7 **保存** を押します。
- 8 使う辞書の左の丸を押して、チェックを入れます（3 つまで）。



言葉と読み方を入れる



モデルで「Pro Plus」を選ぶ



使う辞書にチェックを入れる

録音を始める前に、収録画面の上に「Pro Plus」と出ているか確かめてください。ほかのモデルのときは、辞書は使われません。

1つの辞書に50語まで登録できます。パソコンのコンソールでも辞書を作れて、CSVファイルからまとめて登録することもできます。コンソールで作った辞書は、アプリの **最新の状態に更新** を押すと出ます。

国内で処理する（セキュア処理）

- 1 **設定** を開きます。
- 2 **セキュア処理（音声を保存しない）** をオンにします。
オンのときは、収録画面の上に緑の「Secure」が出ます。



設定の「文字起こし」

- オンにできるのは Growth・Business・Enterprise の契約です。それ以外の契約では、オフのまま切り替えられません。
- オンのときは、音声を保存しません。
- オンにすると、1時間あたりのポイントが少し増えます。

その他の設定

業種ドメイン	話の分野です。診察では「医療」を選びます。
話者分離	話している人ごとに分けて表示します（Growth 以上のプラン）。
長尺モード	会議やカンファレンスのような、長い録音に向けたモードです。ポイントは2倍になります。
AI校正	録音中にAIが文字を直す間隔です。ふだんは「標準」のままで使えます。

3 デスクトップアプリ

Mac と Windows のパソコンで使うアプリです。この章は、バージョン 0.4.0 の画面で説明しています。

3-1. インストールする



ダウンロードのページ

voice.genshi.ai の「デスクトップアプリを無料ダウンロード」

Mac の場合

- 1 ダウンロードのページで、**macOS 版** のボタンを押します。
- 2 ダウンロードした「GENSHI-Voice-mac.dmg」を開きます。
- 3 開いた窓の中の「GENSHI Voice」を、「アプリケーション」フォルダへドラッグします。
- 4 「アプリケーション」フォルダの「GENSHI Voice」を開きます。
「インターネットからダウンロードされたアプリケーションです」と出たら、**開く** を押します。

Windows の場合

- 1 ダウンロードのページで、**Windows 版** のボタンを押します。
- 2 ダウンロードした「GENSHI-Voice-win-setup.exe」を開きます。
「Windows によって PC が保護されました」と出たら、**詳細情報** を押してから **実行** を押します。
- 3 画面の案内に沿って進め、**完了** を押します。

アプリの見つけ方

起動すると、画面の右下に小さな録音ボタン（下の図）が出ます。ドラッグすると好きな場所へ動かせます。アプリの窓は、このボタンの右端のボタンで開きます。

録音ボタンが見当たらないときは、GENSHI Voice のアイコンから **GENSHI Voice を開く** を選びます。アイコンは、Mac では画面の右上（メニューバー）、Windows では画面の右下（見つからないときは  の中）にあります。

このガイドの図では、録音ボタンを窓の左上に並べて写しています。



小さな録音ボタン（待っているとき）



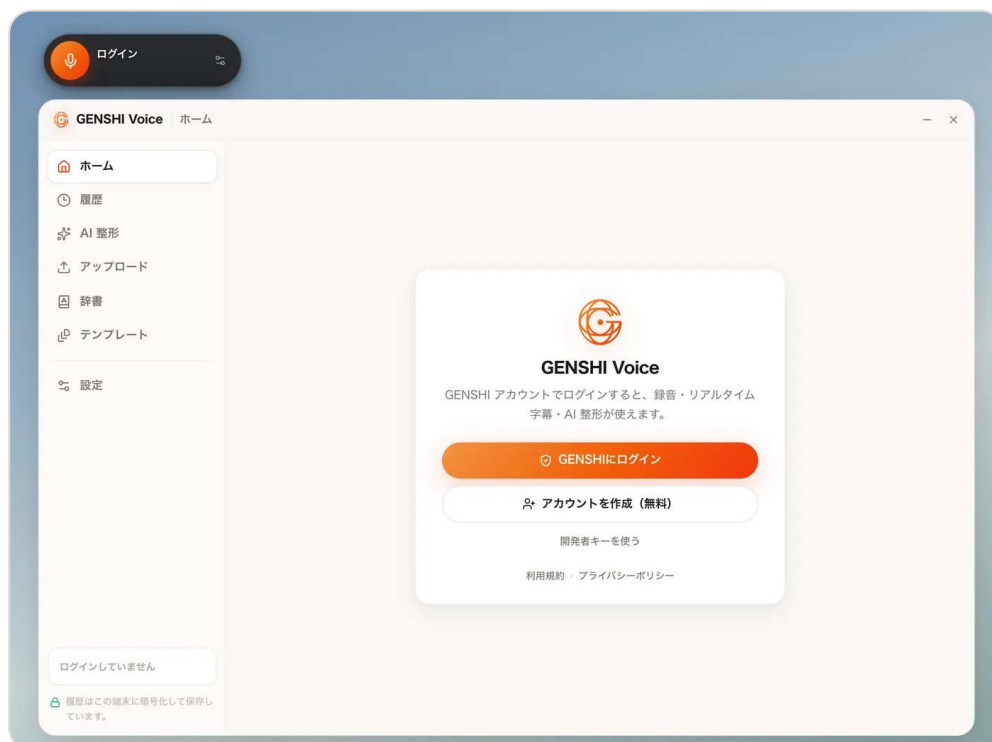
録音中



止めた後（右のボタンがオレンジ）

3-2. ログインする

- 1 アプリの窓の **GENSHIにログイン** を押します。
- 2 ブラウザにログインの画面が開いたら、メールアドレスとパスワードを入れて **ログイン** を押します。
- 3 ブラウザに「ログインが完了しました」と出たら、ブラウザは閉じてかまいません。
- 4 アプリに戻ると、医療機関の名前と残りのポイントが出ています。



ログイン前の画面

3-3. 録音する・止める

- 1 アプリの窓の **ホーム** を開きます。
- 2 オレンジの丸いマイクのボタン（ **録音を開始** ）を押します。
画面の右下の小さな録音ボタンや、キーボードの **⌘** + **Shift** + **Space**（Windows は **Ctrl** + **Shift** + **Space**）でも始められます。
- 3 話した言葉が、ホームの「文字起こし」の欄に流れます。



録音前のホーム



録音中。窓の上にも「録音中」と **停止** が出ます

録音を止める

- 1 四角のボタン (■) を押すと、録音が止まります。
窓の上の **停止**、小さな録音ボタン、同じキーボードの組み合わせでも止まります。
- 2 「仕上げています」と出たら、数秒待ちます。
- 3 「〇〇の収録を履歴に保存しました」と出たら終わりです。



止めた後。すぐ横に **AI で整形** が出ます

録音した内容は、このパソコンの中に暗号化して保存します。左の **履歴** で、あとから見られます。

3-4. 要約する・コピーする

- 1 録音を止めたら、**AIで整形** を押します。

小さな録音ボタンの右端がオレンジのときは、そこを押しても同じです。前の録音は、左の **履歴** から開きます。

- 2 収録の画面が開いたら、右上のオレンジの **AIで整形** を押します。

- 3 「整える形を選ぶ」の一覧から、**要約** を選びます。

ほかに、SOAP 診療録、処方・指示の抽出、英語に翻訳、患者向け説明メモも選べます（2-4 の表と同じです）。



整える形を選ぶ

- 1 「『要約』を作っています」と出たら、そのまま待ちます。

- 2 要約ができたら、内容を確認めます。

- 3 **全文をコピー** を押します。「コピーしました」と出ます。

- 4 電子カルテの入力欄をクリックして、貼り付けます（Windows は **Ctrl** + **V**、Mac は **⌘** + **V**）。



要約の結果と「コピーしました」

SOAP 診療録では、S・O・A・P ごとにコピーのボタンがあります。電子カルテの欄が分かれていますときに使います。



SOAP 診療録の結果

3-5. 音声ファイルから文字にする

ほかの機械で録音した音声ファイルも、文字にできます。

- 1 左の **アップロード** を押します。
- 2 音声ファイルを、点線の枠の中にドラッグします。

ファイルを選ぶ を押して選んでもかまいません。使えるファイルは m4a、mp3、wav、flac、ogg、webm、aac で、100MB までです。

3 **文字起こしする** を押します。

長い音声は数分かかります。待つ間は、窓を閉じててもかまいません。

4 「文字起こしできました」と出たら、**開く** または **AIで整形** を押します。



アップロードの画面



終わったときの表示

3-6. 設定（マイク・機密モード・辞書）

左の **設定** を押すと開きます。いちばん上の **文字起こし** に、よく使う設定がまとまっています。



設定の「文字起こし」

機密モード（国内処理）	オンにすると、国内だけで処理します。Growth・Business・Enterprise の契約で使えます。録音中は切り替えられません。
入力デバイス	使うマイクを選びます。ふだんは「システム既定」のままで使えます。外付けのマイクを使うときは、ここで選びます。
モデル	辞書を使うときは「Pro Plus」を選びます。
業種	診察では「医療」を選びます。

院内の言葉を登録する（辞書）

- 1 左の **辞書** を押します。
- 2 **辞書を追加** を押します。
- 3 辞書の名前と、言葉・読み方（ひらがな）を入れて、**保存する** を押します。
- 4 使う辞書にチェックを入れます（3 つまで）。
- 5 モデルが Pro Plus でないときは、**モデルを Pro Plus にする** を押します。



辞書の編集。iPhone と同じ辞書が使えます

キーボードの組み合わせ（ショートカット）

すること	Mac	Windows
録音を始める・止める	⌘ + Shift + Space	Ctrl + Shift + Space
字幕を出す・消す	⌘ + Shift + C	Ctrl + Shift + C

組み合わせは、設定の **ホットキー** で変えられます。

4 困ったとき

QR コードが読めない・文字化けする (iPhone)

- 1 App Store でアプリを最新にします。 バージョン 1.0.6 以降
App Store を開き、右上の自分のアイコンを押すと、アップデートできるアプリが出ます。
- 2 文字化けするときは、QR書き出しの画面の「リーダーに合わせる」で、文字コード をリーダーと同じにします。
文字コードは、文字をデータにするときの決まりです。アプリは、はじめは「Shift_JIS」で QR コードを作ります。リーダーが「UTF-8」になっている場合は、アプリで UTF-8 を選ぶか、リーダーを Shift_JIS に設定します。
- 3 読めないときは、iPhone の画面を明るくします。
- 4 それでも読めないときは、1枚の量 を「少なめ」にします。
- 5 何枚かあるときは、番号の順に 1 枚ずつ読み取ります。
- 6 改行がおかしいときは、改行 を切り替えます (LF・CR+LF・CR)。

リーダーの設定を変えるには

QR コードリーダーの多くは、説明書にある「設定用のバーコード」を読み取って設定を変えます。分からないときは、リーダーの販売元か、電子カルテの会社にお問い合わせください。

どうしても読めないときは、コピーして貼り付ける 方法もお使いいただけます。

ポイントが足りない

ポイントがなくなると、「ポイントが不足しています」と出て、録音を始められません。残りが少ないときは「残りポイントが少なくなっています」と出ます。

- 1 医療機関の管理者が、コンソールのお支払いのページを開きます。
 - 2 ポイントを買います。カード払いのほか、銀行振込でも買えます。
 - 3 アプリに戻ると、残りのポイントが増えています。
- 管理者でない方は、管理者にお知らせください。
 - 買ったポイントは、付与された日から6か月使えます。
 - デスクトップアプリでは、左下の「残りポイント」の **ポイントを追加** からもお支払いのページを開けます。



ポイントが足りないときの表示
(iPhone)

マイクが使えない

録音ボタンを押しても文字が出ないときは、マイクの使用が許可されているか確かめます。

iPhone	「設定」アプリ → アプリ → GenshiVoice → マイク をオンにします。 iOS 17 の場合は、「設定」アプリを下へ送って GenshiVoice を選びます。
Mac	「システム設定」 → プライバシーとセキュリティ → マイク で、 GENSHI Voice をオンにします。オンにしたあと、アプリを開き直します。
Windows	「設定」 → プライバシーとセキュリティ → マイク で、 マイクへのアクセス と デスクトップアプリがマイクにアクセスできるようにする をオンにします。

- iPhone に Bluetooth のイヤホンをつないでいると、イヤホンのマイクで録音することがあります。iPhone のマイクで録るときは、イヤホンを外します。
- デスクトップアプリでは、設定の **入力デバイス** で、使うマイクが選ばれているか確かめます。

ログインできない

パスワードを忘れた	ログインの画面の パスワードをお忘れの方 を押し、メールアドレスを入れます。届いたメールのリンクから、新しいパスワードを決めます。リンクは 15 分で使えなくなるので、メールが届いたらすぐに開きます。
メールが届かない	迷惑メールのフォルダを確認めます。
6桁のコードを求められる	医療機関で二段階の認証を使っている場合にします。スマートフォンの認証アプリに出ている 6 桁の数字を入れます。
使う契約が出ない	管理者からの招待が済んでいるか、管理者に確認めます。

それでもログインできないときは、ログインに使うメールアドレスを添えて お問い合わせ ください。

メール	contact@genshi.ai
書いていただきたいこと	医療機関の名前／ログインに使うメールアドレス／使っているアプリ（iPhone・Mac・Windows）とバージョン／困っている画面の様子（画面写真があると早く調べられます）
運営	株式会社GENSHI AI

アプリのバージョンは、iPhone では設定のいちばん下に出ます。